



「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第57号をお届けします。今回から、通信ソサイエティが大会に併せて開催している「論文の書き方講座」から技報を書く際に有益となるトピックを紹介していきます。ご期待下さい。

### 【1】論文の書き方講座から(第1回)

通ソ和文マガジンの2008年春号(No.4)で「学生、若手研究者向け論文書き方術」(解説)が掲載されました。更に、論文の書き方を広く深く会員に浸透させるために、2009年3月から大会に併せて「論文の書き方講座」が著者らのボランティアによって開催されています。上記の解説記事と講座の講師が本年度よりAP研の副委員長となりましたので、講座の中からトピックを抽出して本お知らせで連載的に紹介したいと思います。ご存じのように技報は論文に一番近いところにあります。それゆえ、技報を書くときから論文を意識していると、論文にステップアップする際に大きな変更を行う必要が少なくなると考えます。また同時にわかりやすい技報になると思います。この連載が技報執筆の際のご参考になれば幸いです。

さて第1回ですが、論文の評価軸は「新規性」、「有効性」、「信頼性」、「了解性」の4つですので、まず「新規性」について述べたいと思います。新規性とは、提案されている内容が従来にない新しいものであるかどうかの観点で、優先性(Priority)と独創性(Originality)の二つからなります。どちらかがあれば新規性ありといえます。以下が、新規性が乏しい例と新規性を高めるためのアドバイスです。

### 良くない論文の例 (1) 新規性が乏しい

不採録理由番号3

論文調査は十分かな?

例 **本当にそうであるか確認を!**  
 ○○○に関する検討は未だされていない。それ故、本論文は○○○に関する検討を行い、その特徴を明らかにする。

例 **これまでも△△△についての提案がされているが、それとの違いはどこにあるのか?**  
 近年、○○○が注目されている。本論文では○○○における△△△を提案し、計算機シミュレーションにより提案法の有用性を示す。

### 良い論文を書くためのアドバイス

- **新規性**
  - 論文で着目しているテーマに関する背景(既存の研究内容)の概要が分かりやすく書かれているか確認をすること。とにかく**先行技術の調査**が大事!
  - その上で、**論文のポイントやターゲットを明確**にしているかチェックすること。



※不採録番号3 = 内容の本質的な点が公知・既発表のものに含まれており、新規性は少ないと考えられます。

自分の研究の新規性は何か、先行技術との違いは何かを常に意識することが大事です。「あなたの研究の新規性は何ですか?」と尋ねられたとき、しっかりとと言えるように普段から理論構築しておくことをお勧めします。

## 【2】副委員長の「言葉にできない」

8月2日(火)～3日(水)に秋田でAP研が開催されました。ちょうど二日目最終日の夜に竿燈祭りがあり、有志でお祭り見物に繰り出しました。写真にもありますように大きいものと高さ12m、重さ50kgほどあり、ロウソクの灯るたくさんの提灯が大通りをびっしりと埋め尽くしました。大人たちの妙技はもちろんのこと、幼稚園児たちも小さな竿燈を上手に操っているのを見て、思わず拍手をしていました。特に小さいながらも、ひたむきに竿燈を支える姿は鳥肌ものでしたね。太鼓、かね、笛の音が身体全体を振るわせ、やはりお祭りは人類に絶対必要だ、と感じました。また、竿燈のバランスをとることに集中する姿は、物事の対極を意識し、視野を広くしてバランスの良い考え方をする姿勢につながるとも思いました。今の世の中に失われかけているものではないでしょうか。まさに「言葉にできない」夜でした。



## 【3】おわりに

10月13日(木)～14日(金)に神奈川で開催されます研究会では、次のチュートリアル講演を予定しております。

・ワイヤレス電力伝送技術実用化の課題 ～ 法制面、安全面について ～ 久保田文人(TELEC)

多数の聴講者の皆さまに研究会に参加して頂ければと考えております。

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 菊間信良(名工大)

E-mail : [ap\\_ac-chair@mail.ieice.org](mailto:ap_ac-chair@mail.ieice.org) (AP研執行部のメールアドレス)

AP-NET : AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はAP研HPにて

AP研HP : <http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/>

ISAP Archives : <http://ap-s.ei.tuat.ac.jp/isapx/>

